※令和４年度以降入学生用

学校番号	３００２

令和５年度　農業科（ハイテク農芸科）

教科	農業	科目	農業と環境	単位数	３単位	年次	１年次
使用教科書	「農業と環境」　（実教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

これから高校で学ぶ教科「農業」の基礎的な科目です。農業と環境のかかわりや農業の役割、作物の生育の仕組み、栽培技術について、座学・実習・ワークショップ・レポート作成等を通して、科学的な考え方や知識・技術を身につけます。実習では一人一畝、責任を持って管理します。作物をよく観察し、積極的に取り組みましょう。

２　学習の到達目標

・農業及び環境についての興味・関心を高める。
・農業に関する基礎的な知識と技術を習得する。
・科学的思考力と問題解決能力を伸ばし、農業の各分野で活用する能力と態度を育てる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	栽培作物の育成と環境の保全など、農業と環境に関する基礎的な知識を身につけ、栽培作物の特性と栽培・飼育環境や環境保全・創造の重要性を理解している。 栽培作物の育成と環境の保全など、農業と環境に関する基礎的な技術を身につけ、栽培作物の育成と環境の保全に関するプロジェクトを合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	栽培作物の育成と環境の保全など、農業と環境に関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的な知識と技術を基に、課題を適切に判断するとともに、科学的に捉えて合理的に解決し表現する創造的な能力を身につけている。	栽培作物の育成と環境の保全など、農業と環境について興味・関心を持ち、課題の探究に意欲的に取組むとともに、その課題を科学的に捉えて合理的に解決しようとする実践的な態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	農業と環境を学ぶ 栽培の基礎、栽培のプロジェクト 稲作文化を学ぶ	○農業と環境の学び方 プロジェクト学習とは 学校農業クラブ活動 GAP 学習 ○トウモロコシ・インゲンマメ・エダマメ・キュウリなど 性質と形態 課題設定と栽培計画 栽培の実際 加工と利用 ○イネ栽培の基礎 田植え実習、性質と形態、観察	a: 農業と環境の学び方、作物の栽培について理解し、基礎的な知識を身につけている。農業と環境の学び方、作物の栽培について、基礎的な技術を身につけ、その技術を活用している。 b:農業と環境の学び方、作物の栽培について、課題を見出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c: 農業と環境の学び方、作物の栽培について関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。	実習記録ノート レポート 定期考査 学習状況の観察	実習記録ノート レポート 定期考査	実習記録ノート 学習状況の観察
2学期	栽培の基礎、栽培のプロジェクト 稲作文化を学ぶ	○プロジェクトのまとめ ○ダイコン・ハクサイ・ブロッコリー・ジャガイモなど 性質と形態 課題設定と栽培計画 栽培の実際 加工と利用 GAP 学習 ○プロジェクトのまとめ ○イネ栽培の基礎 稲刈り実習、調製、加工、観察	a: 作物の栽培について理解し、基礎的な知識を身につけている。作物の栽培について、基礎的な技術を身につけ、その技術を活用している。 b:作物の栽培について、課題を見出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c: 作物の栽培について関心をもち、意欲的に学習に取組もうとしている。	実習記録ノート レポート 定期考査 学習状況の観察 発表 自己評価・相互評価	実習記録ノート レポート 定期考査 発表 自己評価・相互評価	実習記録ノート 学習状況の観察 発表 自己評価
3学期	環境の調査と環境保全 私たちの暮らしと農業・農村	○環境の調査 土壌の構造 土壌の三相分布調査 ○暮らしと農業・農村 人間と植物・動物とのかかわり GAP 学習 農業・農村の役割	a: 環境や農業・農村について理解し、基礎的な知識を身につけている。環境を調査し、農業・農村を取り巻く諸課題について検討する基礎的な技術を身につけ、その技術を活用している。 b:環境や農業・農村について、課題を見出し、その	実習記録ノート レポート 定期考査 学習状況の観察	実習記録ノート レポート 定期考査	実習記録ノート 学習状況の観察 発表 自己評価

※令和４年度以降入学生用

		農業とエネルギー	解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c: 環境や農業･農村について関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。	発表 自己評価･相互評価	発表 自己評価･相互評価	

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度